

実務（技術）に関する証明書					
本籍	都道府県		職名		
現住所			氏名		
在職期間	勤務校（会社）名	期 間		職名	職務の内容
		自 年 月 日	年 月		
		至 年 月 日			
		自 年 月 日	年 月		
		至 年 月 日			
		自 年 月 日	年 月		
		至 年 月 日			
		自 年 月 日	年 月		
		至 年 月 日			
在 職 年 数                      年                      月					
勤務しな かった 期 間	期 間		事 由		
	自 年 月 日	年 月			
	至 年 月 日				
	自 年 月 日	年 月			
	至 年 月 日				
勤務成績 概 評					
上記のとおり副申する。					
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span>年            月            日</span> <span>所属長 <span style="float: right;">印</span></span> </div>					
上記のとおり証明する。					
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span>年            月            日</span> <span>所轄庁（理事長） <span style="float: right;">印</span></span> </div>					

注 裏面の注意事項をよく読むこと。

(裏面)

## 注 意 事 項

- 1 この証明書は教科についての教育成績又は実地の経験を有すること若しくは技術に関する証明を含んで記入すること。
- 2 職務内容の記入については、小学校教員の場合は担任学年、中学校、高等学校又は専科教員の場合は担任教科等を記入する。
- 3 旧外地勤務者については、別に外務省より証明をうけること。